

## 近代名古屋の発展と海外との関わり

### ～戦前の国際都市名古屋の形成～ PART 2

主催：中部産業遺産研究会

共催：(公財) 名古屋まちづくり公社 名古屋都市センター

後援：名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会

名古屋の産業は欧米の先進的技術を積極的に取り入れながら発展し、街の近代化を推し進めてきました。10 回目となる今回のパネル展は、昨年引続き、国際化という視点から近代名古屋を捉え、戦前から海外との多様な関わりの中なかで発展した名古屋地域の姿を、ものづくりの面と街づくりの面から捉えるとともに、特に東アジア地域との関わりに注目しながら紹介します。

また、会期中の11月16(日)には池田誠一氏(NPO 白壁アカデミア世話人)の特別講演と会員による報告を開催し、合わせて中部産業遺産研究会の定例研究会を公開いたします。

## パネル展

### ◆パネル内容

**I 街づくりと名古屋の国際化:**①名古屋の国際都市化と大岩勇夫市長 ②国際都市への起爆となった名古屋汎太平洋博覧会 ③国際ホテル・国際飛行場の建設 ④洋風雑貨の明治屋 等

**II ものづくりと名古屋の国際化:**①エジソンの助言を受けてスタートした名古屋電灯 ②外国製碍子の破片と日本碍子の設立 ③豊田自動織機の特許とトヨタプラット協定の締結 ④シンガーミシンを目標にミシン国産化を目指したブラザー工業 等

**III 海外との交流:**①日本とタイの架け橋 日泰寺 ②台湾総督府と名古屋との繋がり ③ヨーロッパ無線通信発祥 依佐美無線通信所・名古屋の無線局 ④名古屋で客死した汪兆銘 等

◆ 場所：名古屋都市センター 金山南ビル 11 階 まちづくり広場・企画展示コーナー  
金山駅南口を出た右手にボストン美術館の隣の金山南ビル

◆ 開催月日：平成 26 年 11 月 11 日 (火) ～11 月 24 日 (月・祝) 休館日：11 月 17 日 (月)

◆ 開館時間：火～木曜日—10：00～18：00 金曜日—10：00～20：00  
土・日曜日—10：00～17：00

# 講演会と公開定例研究会

- 1 日時：平成 26 年 11 月 16 日（日）13：00～17：00
- 2 場所：名古屋都市センター金山南ビル 11 階  
まちづくり広場・11 階ホール（入場無料） 開場 12 時 30 分
- 3 プログラム

## 第 1 部 13:00～16:00

講演会「近代名古屋の発展と海外との関わり 戦前の国際都市名古屋の形成 PART 2」

特別講演「名古屋・三大博覧会の意味するもの」 70 分

講師 池田 誠一 氏（NPO 白壁アカデミア世話人）

報告「戦前名古屋の国際都市づくり」30 分

真野 素行（中部産業遺産研究会会員）

報告「ヨーロッパとの無線通信事業」30 分

石田 正治（中部産業遺産研究会会員）

## 第 2 部 16:00～17:00 中部産業遺産研究会 公開定例研究会

研究報告「木曾川上流改修工事(大正改修)関連の近代的地形図の復元」馬場慎一

研究報告「大学生のものづくり体験学習 たたら製鉄・ガラス製造・ピザ窯構築・蒸気  
ボイラー」 水野信太郎

調査報告、保存問題、シンポジウムの開催など

当日、先着順で入場無料です。定員（120 名）になり次第聴講をお断りします。

会場の問合せ先 〒460-0023 名古屋市中区金山町 1-1-1

名古屋都市センター ☎ 052-678-2212 ホームページ <http://www.nui.or.jp/>

パネル展・講演会の問合せ先：〒458-0804 名古屋市緑区亀が洞 3-1740

中部産業遺産研究会（大橋公雄方）

☎・FAX 052-876-0337 E-mail: ohashi05@ai.wakwak.com



名古屋汎太平洋平和博覧会

航空写真

（『名古屋汎太平洋平和博覧会会誌  
上巻』1938年）